

はじめに

近年、人口減少や少子高齢化の急速な進展など社会・経済情勢は大きく変化し、さらには、激甚化する災害や新型コロナウイルス感染症の拡大への対応などの新たな課題も生じ、男女共同参画を取り巻く状況は大きく変化しています。

県では、こうした社会情勢の変化や新たな課題、国の男女共同参画基本計画を踏まえ、令和3年3月に「第5次千葉県男女共同参画計画（以下「第5次計画」という。）」を策定しました。本計画では、重点的取組として、「ワーク・ライフ・バランスの普及促進」、「子育て・介護への支援」、DV・児童虐待対策」などに引き続き取り組むとともに、「防災・復興における男女共同参画の視点を取り入れた取組の促進」を追加しました。

今後こうした取組を着実に推進していくためには、男女共同参画に関する様々な状況を統計データ等により分かりやすく「見える化」とともに、行政が取り組む施策について広く県民に周知していくことが重要です。

そこで、本県の令和2年度における男女共同参画施策の推進状況と、平成28年度から令和2年度までの5年間を計画期間とする「第4次千葉県男女共同参画計画」総括評価を白書として取りまとめました。

本白書が、皆様にとって、本県における男女共同参画の状況や施策等に対する理解と関心を深めるとともに、家庭や地域、職場、学校など身近なところから取組を進めていただくための一助となれば幸いです。

令和4年1月

千葉県総合企画部長 鎌形 悦弘

第1部 本県における男女共同参画の現状について、グラフや表を用いて解説しています。

第2部 令和2年度に実施した本県の男女共同参画施策について、第4次計画の施策の方向に基づき、取りまとめています。

第3部 本県の男女共同参画センターの事業について掲載しています。